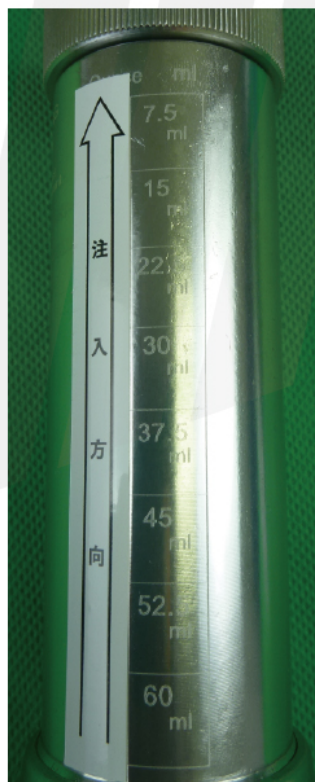
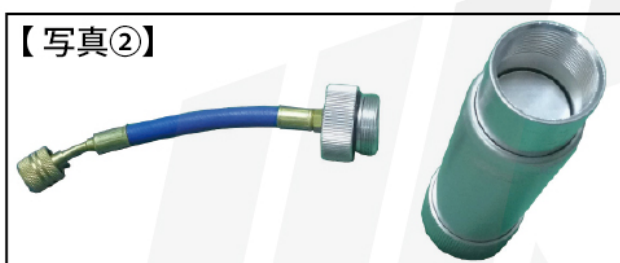




注意

オイルの種類 PAG、POE を混合して使用しないでください。
必ず1種類のオイル専用で使用してください。
共用使用は厳禁です。
洗浄してもホース内等にオイルが残る場合があります。
オイルが混ざると車両の不具合の原因となります。



1. 本体下部のダイヤル部分と目盛り部分を緩め方向（左回転）に回転させます。【写真①】
ホースのついたフタを外して、カートリッジ内にコンプレッサーオイルを入れます。【写真②】
2. ホース内のエア抜きをして下さい。
(※『エア抜き方法』参照)
3. 車両の低圧ポートに接続します。
R-12・・・ホースを直接低圧ポートに接続。
R-134a・・・付属のクイックカプラーをホースに接続し、
車両の低圧ポートに接続。
(※『R134a クイックカプラーの車両への接続方法の注意』を必ずお守りください)
4. 締め方向（右回転）にダイヤルを回し、補充したい量のオイルを補充します。【写真③】
5. 作業終了後、車両より取り外します。
(オイルの量につきましては、車両の整備マニュアルを参考にして下さい。)

※カートリッジ内には7.5ml～60mlまで、
コンプレッサーオイルを入れる事が出来ます。
補充の際は目盛りを確認して、必要量だけ補充して下さい。

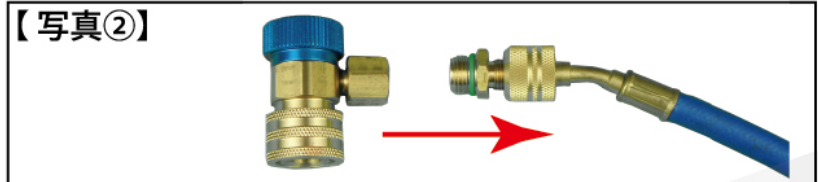
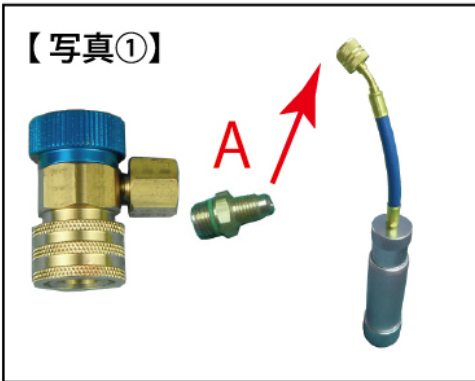
エア抜き方法

1. カートリッジ内にコンプレッサオイルを入れます。

ホースを上（天井側）に向けて立てます。

ホース先端にAのアダプターをしっかりと取り付めます。（写真1）

アダプターにクイックカプラーを少しゆるい状態に取り付けます。（写真2）



2. カートリッジのダイヤルを右に回しオイルを少しずつ送り出すと、

エアとオイルが排出されます。（写真3）

エアが抜けたらクイックカプラーとアダプターをしっかりと閉めます。

エア抜き完了後車両に接続してオイルの注入作業を行います。（写真4）



R134a クイックカプラーの車両への接続方法の注意

車両に接続する際、安全に脱着するため、必ず下記をお守り下さい。

クイックカプラーを車両に接続する前にクイックカプラーのダイヤルを左に（写真5）

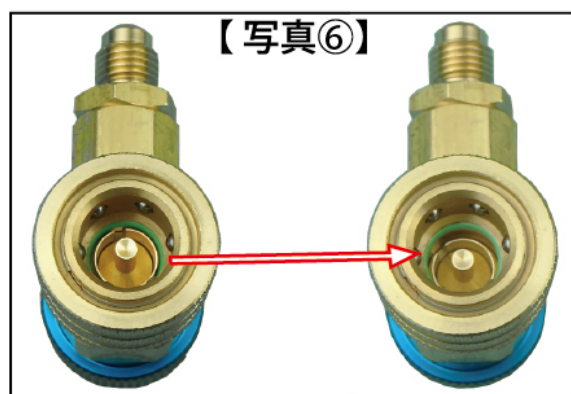
一杯まで回し虫押しの軸を引っ込めて下さい。（写真6）その状態で車両に接続して下さい。

車両に接続後ダイヤルを右に回し、車両の虫ゴムが開放する位置まで回して下さい。

オイル注入作業を行います。作業終了後の取外しは、取り付けと逆の手順で取り外して下さい。

上記の手順を守らず脱着した場合ガスの圧力でカプラー内部のOリングが外れたり、破損します。

※Oリングの破損等につきましては保証致しておりません。



輸入発売元

JTC Auto Tools 株式会社

E'M : info@jtcautotools.co.jp

FAX : 0834-36-0010